2017年(平成29年)度事業報告書

I 2017年(平成29年)度事業の総括

2017年2月に、福武純子理事長がご逝去され、6月役員会にて、松浦俊明理事長体制となったが、予定された財団事業は安定して遂行できた。

今年度初めて、助成贈呈式及び贈賞式を教育と文化合同で開催した。参加者には好評であり、経費も有効に活用でき、より一層の教育、文化の融合が図れる手ごたえがあった。

2018 年 3 月役員会において、さらに教育と文化の融合を図るための具体案を検討し、教育文化賞としての統合、受賞者への継続助成等を、翌 2018 年度には規程変更等の改正を進めることとなった。調査研究事業としては、先駆的事例を視察し、報告機会をもうけ、次年度事業への反映ができた。また、財団の認知度を高めるため、積極的に外部と連携し、公募助成がより身近になるよう映像制作等広報活動に努めた。

事務局スタッフの戦力化のため、外部講師を招き、中長期の視点で業務執行の改善を行った。

2017年(平成29年)度の主な事業実績

公益目的事業I 教育文化活動支援事業

1 表彰事業

従来の教育と文化がそれぞれ開催していた贈賞式を改め、初めて「福武教育文化賞贈賞式」と称して、教育賞と文化賞の合同開催で行った。

(1) 福武哲彦教育賞及び谷口澄夫教育奨励賞

- ① 5月~6月推薦受付(約150の宛先に推薦依頼、全市町村教育委員会を訪問依頼)
- ② 8月18日選考委員会を開催(文化賞と同時開催)
 - 福武哲彦教育賞:推薦10件中1件を選考
 - ・・・橋本正巳氏/くらしき作陽大学子ども教育学部教授
 - 谷口澄夫教育奨励賞:推薦6件中3件を選考
 - ・・・・小倉理史氏/特定非営利活動法人 UNOICHI 実行委員会実行委員長、熊谷愼之輔氏/岡山大学大学院教育学研究科教授、NPO 法人みる・あそぶ・そだつ津山子ども広場
- ③ 11月10日贈賞式・受賞者活動紹介を Junko Fukutake Hall (以下 J-Hall) にて文化賞と併せて開催(参加者約120名)

(2) 福武文化賞及び福武文化奨励賞

- ① 5月~6月推薦受付(約150の宛先に推薦依頼、全市町村教育委員会を訪問依頼)
- ② 8月18日選考委員会開催(教育賞と同時開催)
 - · 福武文化賞:7件推薦中2件を選考
 - ****青山 融氏/岡山弁研究者、髙月國光氏/木工芸作家
 - ・ 福武文化奨励賞:19件推薦のうち4件を選考
 - ・・・大月ヒロ子氏/ミュージアムエデュケーションプランナー、中村智道氏/映像作家、浜田高夫氏/シネマ・クレール支配人、林 正実氏/鬼ノ城塾塾長・阿曽の鉄師)
- ③ 11月10日贈賞式・受賞者活動紹介を J-Hall にて教育賞と併せて開催(参加者約120名)

2 助成事業

- (1) 教育活動助成 (助成総額 1,200万円)
 - ① 12月~1月末文化活動助成と併せて公募 助成の対象となる活動は、「子どもたちの豊かな人間性を育む活動」「子どもたちの確かな学力 を育む活動」「グローバル意識や勤労観・職業観を育む活動」の3分野
 - ② 3月9日審査委員会を開催103件の応募があり、58件を採択(前年度115件応募、55件採択)
 - ③ 9月2日贈呈式開催。昨年度までは、教育賞贈賞式と同時開催をしていたが、今年度より教育 文化助成合同贈呈式とした。内容は、贈呈式に加え、成果報告会と交流会(愛称: andF フェス)。 継続的な公募助成の周知のため、一般の参加者も募り、合計で約400名の参加者があった。

(2) 文化活動助成 (助成総額 1,635 万円)

- ① 12月~1月末教育活動助成と併せて公募 助成の対象となる活動は、「伝統文化振興」「文化芸術活動」「地域文化創造」の3分野
- ② 3月6日審査委員会を開催132件の応募があり、76件(3ヵ年継続助成7件含む。)を採択(前年度145件応募、67件採択)
- ③ 9月2日贈呈式開催。初めて教育助成と同時開催。教育、文化関係者の交流拡大につながった。

(3) 特定教育助成 (助成総額 1,167 万円)

今日的教育課題について実践的かつ先進的な活動を行っている教育団体等に対して助成した。

- ・ 学校法人おかやま希望学園 ・・・既存の学校になじみにくい子どもたちのために設立された学園 の運営と研究活動を支援
- ・ 岡山県私学協会 ・・・私学振興事業として行う教員の研究・研修事業を支援

[がんばる若者支援]

主に社会教育、生涯教育の分野で、NPO 法人や大学生等の若者が、行政や保護者等と連携し、効果的なキャリア教育等を実施し、子どもたちの地域への関心を深めるワークショップ等の開催に助成した。

対象:緑丘小地域学校協働本部、特定非営利活動法人ポケットサポート、特定非営利活動法人だっぴ、 特定非営利活動法人タテイト、興醸館高等学校飛鳥ガーディアンプロジェクト実行委員会、 岡山県高梁日新高等学校キャリアプランニングプロジェクト、#おかやま JKnote

「学力向上プロジェクト】

行政、学校、家庭、地域がそれぞれ役割を分担するとともに持ち味をいかしながら連携し、総合的な教育施策として児童生徒の学力向上に積極的に取り組む組織に対して助成した。

対象:赤磐市学力向上アクションプラン推進委員会(3年次)、早島町学力向上推進委員会(3年次)、笠岡市教育研修所学力向上推進委員会(2年次)、学力・人間力育成推進会議大高小学校区委員会(研究推進校)

[岡山県英語力向上事業支援]

岡山県の行う県内中学生を対象とした英語力調査事業にベネッセコーポレーションの協力を得て支援した。

対象:岡山県英語力向上プロジェクトチーム…岡山県下 16 市町村の中学 2 年生 (一部 3 年生) 1592 名に対して英語 4 技能検定試験を実施。(倉敷市、玉野市、総社市、高梁市、新見市、備前市、 赤磐市、真庭市、和気町、早島町、里庄町、新庄村、勝央町、西栗倉村、久米南町、吉備中央町) 新見市教育研究所中学校教育研究部英語教育推進チーム…市内の中学 2 年生悉皆実施のた め、129 名分の検定試験を助成

(4) 特定文化助成 (助成総額 820 万円)

地域の文化振興に特に有益と認められる文化事業に対して助成した。

- ・ 岡山県立美術館が中心となって行う優れた作品の展覧会及び教育普及プログラム等への助成(200万円)
- 岡山県文化連盟の出前講座事業への助成(120万円)
- ・ 岡山県天神山文化プラザで開催される先進的芸術家育成作品展等への助成(2件 100万円)
- ・ 出石・国吉プロジェクト助成(2件 400万円) 国吉康雄を評価し出石周辺を活性化する団体の文化活動支援を行う。 (国吉康雄を活用した美術鑑賞教育や岡山大学国吉康雄寄付講座の学外活動を含む。)

(5) 瀬戸内文化育成助成 (助成総額 360 万円)

瀬戸内文化の育成・創出のために必要なプロジェクトに対して助成した。

対象:特定非営利活動法人 UNOICHI 実行委員会、犬島フェスティバル実行委員会、竹田喜之助顕彰会、NPO 法人ハートアートリンク、わくわくたまの、たまの☆おもてなし推進委員会(宇野港イベント事業)、たまの☆おもてなし推進委員会(たまのスチューデントガイド事業)、地域プロジェクト実行委員会、瀬戸内市立美術館における国吉康雄展実行委員会

(6) その他助成(公募助成に準じる緊急を要する等の助成) (助成総額 465万円)

年度中途で申し出があり必要性が認められ、緊急を要する教育文化活動に対して助成した。原則として30万円を上限とした。(公募助成とのバランスを考慮)例えば、表彰による受賞者(特に奨励賞)の公演、講演会等の開催、出版等。または、公募助成に応募できなかったことに理由があり、かつその活動の内容が公募助成の対象となった団体等と比較して明らかにすぐれているもの

① 教育関係(5件 120 万円)

対象: NPO 法人ふれあいサポートちゃてぃず、NPO 法人タップ、「教えて考えさせる授業」研究会、 岡山県青少年育成県民会議、岡山県教育振興会

② 文化関係 (19件 345 万円)

対象: NPO 法人アートファーム、特定非営利活動法人勝山・町並み委員会、田賀屋狂言会、cine/maniwa、作州絣保存会、燐光群、公益財団法人岡山シンフォニーホール、みゅーじかる劇団きんちゃい座、岡山県美術家協会、岡山バッハカンタータ協会、山陽放送株式会社(オランダおイネ)、童謡とっくんこの会、M.A.P (平井優子)、イタリア音楽研究会、日本の心コンサート実行委員会(内山詠美子)、古民家再生工房30周年記念事業実行委員会、公益財団法人日本伝統工芸会中国支部、滋賀県立大学陶器浩一研究室+ようび、岡山市スポーツ・文化振興財団

【助成事業一覧】

(助成金 単位:万円)

助成種別	助成件数	助成金額
教育活動助成 (応募 103 件)	58	1, 200
文化活動助成 (応募 132 件)	76	1,635
特定教育助成	15	1, 167
特定文化助成	6	820
瀬戸内文化育成助成	9	360
その他助成 (公募助成に準じる緊急を要する等の助成)	24	465
合 計	188 地区·件	5, 647 万円

3 研修会等開催事業

(1) 小学校特定英語研修 (助成総額 206 万円)

小学校英語教科化にむけて、市町村教育委員会が連携する教育研究団体等が実施する小学生および小学校教員を対象とした、英会話レッスンを中心とした研修(イングリッシュキャンプ、小学校教員英会話研修、小学生オールイングリッシュ研修等)に対して、必要な経費の1/2を助成した。

対象:総社市英語教育研究会、笠岡市英語教育推進委員会、備前まなび塾+イングリッシュキャン プ実施運営委員会、備前まなび塾+英語体験教室、矢掛町外国語教育推進研究会、ローバル 英語研修所

(2) 研修会・講演会開催

① フォーラム

「ここに生きる、ここで創る」vol.7~地域からの教育再生~「教科書にはない教育の話をはじめませんか」を1月13日(土)に、J-Hallで開催した。(参加者約200名)

基調講演

片山善博氏(元総務大臣)「これからの教育に求められることー教育と地方自治ー」

パネリストによる活動紹介

柏原拓史氏 (NPO 法人だっぴ代表)

藤井裕也氏(特定非営利活動法人山村エンタープライズ代表)

原田謙介氏(特定非営利活動法人 Youth Create 代表理事)

・ トークセッション

「地域からの教育再生」をテーマに出演の4氏が意見交換 木工房ようび(西粟倉村)協力による岡山県産椅子を使用

交流会

灰原抄織氏コーディネイトによる岡山の食材や、玉野商業高等学校(現 玉野商工高等学校)の生徒がつくる「瀬戸内のめぐみに出会う玉結び」、岡山県産茶葉を使った瀬戸内茶等を提供し、参加者と出演者が交流した。

② 「教えて考えさせる授業」セミナーin おかやま

学力向上推進プロジェクトのフォローアップ研修として、7月29日に実施した。東京大学大学 院市川伸一教授、植阪友理助教を講師に参加者50名(委託先:教えて考えさせる授業研究会)

4 調査研究事業

岡山県の子どもたちの教育文化課題の解決や人間力向上のために以下のような活動を行った。

(1) 官民合同資金調達説明会への参加

岡山市 (10/25)、井原市 (11/8)、津山市 (11/28) の県内 3 拠点で開催された官民合同資金調達 説明会に参加。活動内容紹介を通じ、助成先候補団体・個人との相談機会をもち、現場情報の収集 に努めた。

(2) 先進的事例視察

- ① 先進的な取り組みを行う地域への研修視察を2件行った。
- · 山口県周防大島(10月23日~24日)

高齢化50%を超える島で10代に向けた「実践型キャリア教育」で起業家育成の事業の展開等を視察 … 松浦理事長、谷一理事、岡山市立後楽館高校2名(室教頭、波瀬教諭)、事務局2名(和田、野村)12月13日 後楽館高校にて視察報告会実施

- ・ エデュコレ〜多様な教育の博覧会〜@立命館大学茨木キャンパス(11月12日)
 - … NPO 法人だっぴ 5 名 (森分事務局長、河原、学生 3 名)、事務局 (野村)

12月10日 市内にて視察報告会を兼ねたワークショップ形式研修を実施した(参加者20名)

- ② ワークショップ型実践的研修(andF 教室)を2回開催した。
 - ··· 参加者は、助成先団体をはじめ幅広く facebook 等含め告知。一般市民、中高大学関係者、 高大学生、教育委員会、文化・教育関係団体等
- ・ 第1回:2月10日「みんなで取り組む地域連携~岡山のシティズンシップ教育を考える」 講師:川中大輔氏(シチズンシップ教育企画代表)30名参加
- ・ 第2回:2月18日「これからのアントレプレナーシップ教育~岡山で明日から使える起業家教育」 講師:大野圭司氏(ジブンノオト代表取締役)20名参加

(3) スタッフ研修

財団スタッフの問題整理、課題解決のためのアプローチ等について外部講師を招き、今後の戦略 的思考や業務効率化に活用できる実践的な研修を行った。

実施日:計5回(7月20日、8月23日、10月19日、11月16日、12月19日) 講師:公益財団法人みんなでつくる財団おかやま 専務理事 石田篤史氏

5 「海の劇場」事業

「学校でひらく舞台芸術教室」(5~7月)を開催した。 NPO 法人アートファームに委託。 岡山市内の小串小学校、朝日小学校にて各4回ワークショップを行い、7月13日に2校合同発表 会を小串小学校で実施した。共に2年目の実施。終了後2校で教員にヒアリングし、成果と次年 度への強い継続実施希望を確認した。

• 岡山市立小串小学校

講師:ダンス/白神ももこ氏(舞踏家・演出家・振付家、ももんが・コンプレックス主宰) ダンス創作:「夏の小串三色音頭~小串小学校へようこそ!!!~」

• 岡山市立朝日小学校

講師:中島諒人氏(演出家・鳥の劇場芸術監督)、斉藤頼陽氏(鳥の劇場俳優)、村上里美氏(同俳優) 創作演劇:「かにむかし」(1・2年)、「さんすうでえんげき」(3・4年)、「いざ平安京へ」 (5・6年生)

6 広報事業

財団の活動に対する認知や公募助成の周知をより高めるべく様々な施策を行った。

- (1) 公募助成等に関する広報
 - ・ 官民合同資金調達説明会(3地区)、県内市町村教育委員会等への巡回訪問
 - ・ 公募助成についての動画を作成(申請書の書き方等3部作)、YouTubeも活用した。(新規)
 - ・ 公募助成カッティングシートの掲示(岡山駅南地下道)、山陽放送ラジオへ2回出演(新規)
 - ・ 財団広報パネル、財団パンフレットを作成(新規)
 - ・ 財団公式 Web サイトの内容充実と月2回更新
 - ・ 財団公式 facebook による情報紹介等

(2) 機関誌『FUEKI』の発行

昨年度全面リニューアルしたが、引き続いて年3回予定どおり発刊した。第63号は、「故福 武純子さん 感謝の集い」を特集し増頁した。第64号は、新任の松浦俊明理事長が大原美術館 理事長大原あかね氏と対談し、芸術文化と地域づくりを語る対談記事を掲載した。また第65号 は、教育賞(3個人1団体)・文化賞(6個人)合同式典と受賞者の発表の様子を詳細に伝えた。

	第 63 号(5 月 25 日発刊)	第 64 号(9 月 25 日発刊)	第 65 号(1 月 25 日発刊)
特別	「福武純子理事長 ありがとうございました」 (故福武純子さん 感謝の集い特集)	松浦俊明理事長就任記念 「芸術文化と地域づくり」 (大原美術館大原あかね理事長との対談)	
特集 ここからはじまる物語	学校と地域がつながるための「場」として 小学校にギャラリーをつくる 片山康之さん (緑丘小地域学校協働本部実行委員会)	アートと地域、アートと人、 人と人を結ぶ対話型鑑賞 片山眞理さん (みるを楽しむ!アートナビ岡山代表)	
andF	設立 30 周年記念フォーラム 「地域にこそ在る最先端」 近藤誠一×平田オリザ×中島諒人		「地道な活動、幅広い取組み に光を当てる」 平成29年度福武教育文化賞 表彰式
国吉康雄 インフォメーション	クニヨシをもっと知りたい!	クニヨシ出会いスゴロク	国吉康雄・ザ・相関図

食卓シリーズ	「なに食べたい?」	「ラボ的食の実験」	「あん」
	灰原抄織さん	大月ヒロ子さん	安藤希代子
	(フードコーディネーター)	(IDEA LAB主宰)	(NPO 法人ペアレント・サポートすてっぷ代表)
こそだて、おやそだて	「母からの手紙 77 通の思い」	「ひとつの小さな社会」	「ちゃぶ台」
	三尾奈緒子さん	谷口弥生さん	石田篤史さん
	(フルート奏者)	(初代理事長谷口澄夫氏長女)	(みんなでつくる財団おかやま専務理事)
教えて!財団	その①…財団の助成について	その②…申請書作成について	その③…採択されたら
FACE	「デザイナーの役割ってなに?」 佐藤豪人さん (デザインストラテジスト/アーテディレクタ ー/デザイナー)	「美術館の役割ってなに?」 関 洋平さん (瀬戸内市立美術館学芸員)	「図書館の役割ってなに?」 嶋田 学さん (瀬戸内市立図書館もみわ広場 館長)

(3) 犬島視察

瀬戸内国際芸術祭の会場地である犬島を視察し、芸術祭の考え方や成果、地域に与えた影響などを調査して、文化芸術による地域振興方策、交流促進策を検討される際の参考としていただくために現地視察を行った。市町村長、教育委員会、助成先団体等へ告知し、参加申込者に同行、現地では美術館運営側の福武財団の協力も得た。計5回(5/29、6/21、7/13、10/16、11/15)実施、参加者総数は37名であった。

7 30 周年記念事業

3ヵ年(2015~2017年度)に渡り、岡山大学教育学部に設置された「国吉康雄を中心とした美術鑑賞教育研究講座」に係る費用の一部を助成した。年度末でいったん終了となったが、岡山大学内外で予想を超える評価をいただき、さらに3ヵ年の継続事業となっている。

公益目的事業Ⅱ 国際的人材育成事業

1 日中青年交流研修事業

岡山県日中教育交流協議会が実施する、日中青年交流事業「STUDENT EXCHANGE 2017」に助成した。岡山県の高校生 14 名が 7 月 30 日~8 月 3 日、上海第一高級中学(高校)を訪問交流、また、上海第一高級中学の高校生 15 名が 9 月 30 日~10 月 4 日、岡山操山高等学校を訪問交流し、授業や学校行事、ホームステイ等を通じて相互理解を深めた。

岡山県日中懇話会の中国高校生受入事業は、本年度は実施されなかった。

2 研修会等開催事業

年度当初、岡山県英語力向上支援事業と連携した研修会を大規模に開催する予定だったが、各種 団体での個別実施となったため費用は発生せず、予算未消化となった。

3 広報事業

国際的人材育成事業の成果を周知するための広報を実施した。

財団運営

(1) 2017 年度事務局の主な活動記録

- 4/19 岡山県都市教育長会で、財団事業、表彰事業の説明と推薦依頼
 - 26 平成29年度教育問題懇談会に出席(教育制度改革を見据えた今後の展望等)
- 4月下旬~5月 市町村・教育委員会等を訪問し、財団事業の説明、表彰推薦依頼
- 5月~6月 福武哲彦教育賞・谷口澄夫教育奨励賞、福武文化賞・福武文化奨励賞の推薦募集
- 5/9 岡山大学槇野学長、高橋副理事、高塚大学院教育学研究科長訪問、国吉関連等情報交換
 - 17 監事監査
 - 25 財団機関誌『FUEKI』 vol. 63 発刊
- 6/10 福武財団理事会傍聴参加
 - 17 理事会・評議員会を開催
- 7/13 「海の劇場」朝日小学校、小串小学校合同発表会
 - 29 「教えて考えさせる授業」セミナーin おかやま開催
- 8/18 瀬戸内国際芸術祭実行委員会総会へ参加
 - 18 福武哲彦教育賞・谷口澄夫教育奨励賞選考委員会を開催 福武文化賞・福武文化奨励賞選考委員会を開催
- 9/2 教育・文化合同助成贈呈式、成果報告会、交流会(andF フェス)を開催
 - 25 財団機関誌『FUEKI』vol. 64 発刊
 - 28 指導主事研修会に参加し、GTECの実施報告について傍聴
- 10/20 公益財団法人情報交換会へ参加
 - 25 合同説明会(岡山県立図書館)へ参加
- 11月上旬~下旬 市町村・教育委員会等を巡回し、公募助成等周知要請
- 11/8 合同説明会(井原市)へ参加
 - 10 福武教育文化賞贈賞式 (J-Hall)
 - 21 岡山県経済団体連合協議会にて公募助成等周知要請
 - 25~26 国吉祭 2017 に参加・協力
 - 28 合同説明会(津山市)へ参加
- 12/1~1/末 教育活動助成、文化活動助成募集
 - 10 エデュコレ〜多様な教育の博覧会〜視察
 - 13 周防大島視察報告会を開催
 - 24 花柳大日翠氏「よだかの星」(J-Hall) 鑑賞
- 1/13 フォーラム「ここに生きる、ここで創る vol.7」開催(約200人参加)
 - 25 財団機関誌『FUEKI』vol. 65 発刊
 - 25 岡山大国吉康雄寄付講座「国吉祭 2017 報告会」に参加
 - 26 岡山市立後楽館高校生がベネッセ・財団視察研修

- 2/10 andF 教室 vol.1「みんなで取り組む地域連携」川中大輔氏(シチズンシップ教育企画代表)
 - 18 andF 教室 vol.2「これからのアントレプレナーシップ教育」大野圭司氏(ジブンノオト代表取締役)
 - 20 岡山市立朝日小学校 今年度海の劇場実施についてのヒアリング
 - 22 岡山市立小串小学校 今年度海の劇場実施についてのヒアリング
 - 26 玉野市訪問、国吉祭 2018 in 玉野について、岡山大国吉講座に同行
- 3/6 文化活動助成審査委員会を開催
 - 10 理事会・評議員会を開催
 - 15 教育活動助成審査委員会を開催
 - 23 瀬戸内国際芸術祭実行委員会総会に出席
 - 24 福武財団理事会に傍聴参加

(2) 事務局特記事項

- · 2017年(平成29年)4月1日 平山竜美 参与就任
- 2017年(平成29年)4月1日から 野村泰介 勤務開始
- ・ 2017 年 (平成 29 年) 12 月 15 日 岡山県立入検査 (3 年に1 度の定例) 2018 年 (平成 30 年) 1 月 9 日付検査結果通知「貴法人の運営は概ね適正であり、大きな問題 は認められなかった」

Ⅱ 事業報告の附属明細書

1 役員等に関する事項

平成 30 年 3 月 31 日現在

役職名	氏 名	就任年月日	常勤・非常勤 (報酬)	現職	備考
名誉顧問	福武總一郎	平成27年6月13日	無	株式会社ベネッセホールディングス 名誉顧問	
代表理事 理事長	松浦俊明	新任 平成29年6月17日	15 25 47 (+7)	株式会社 efu 取締役	
代表理事 副理事長	片山浩子	新任 平成29年6月17日	· 非常勤(有)	学校法人アジアの風 岡山外語学院 理事長	
常任理事	中野行雄	重任 平成28年6月18日	週2日勤務(有)	元岡山県備前県民局 局長	
	谷一 尚	重任 平成28年6月18日		林原美術館 館長	
理事	千葉喬三	重任 平成28年6月18日	非常勤(有)	学校法人加計学園 相談役	
	福武美津子	新任 平成29年6月17日		株式会社 efu 代表取締役社長	
監事	佐藤由美子	重任 平成28年6月18日	非常勤(有)	奥田法律事務所 弁護士	
血 	沼 澄 夫	重任 平成28年6月18日		沼澄夫税理士事務所 税理士	
	足羽憲治	新任 平成29年6月17日		前岡山県 副知事	
	越宗孝昌	重任 平成28年6月18日		株式会社山陽新聞社 取締役会長	
	下妻道郎	重任 平成28年6月18日		株式会社 efu 取締役・最高投資責任者	
	中島義雄	新任 平成28年6月18日		ナカシマホールディングス株式会社 常務取締役	
評議員	原憲一	重任 平成28年6月18日	非常勤(有)	山陽放送株式会社 代表取締役会長	
	許南浩	重任 平成28年6月18日		倉敷芸術科学大学 学長補佐	
	松本芳範 重任 平成28年6月18日		株式会社ベネッセホールディングス 常勤監査役		
	宮野正司	重任 平成28年6月18日	1	元岡山県教育委員会 教育長	
	守安 收	重任 平成28年6月18日		岡山県立美術館 館長	

2 職員に関する事項

平成 30 年 3 月 31 日現在

職名	氏 名	採用年月日	担当事務	常勤・非常勤	給与月額	備考
事務局長	小川隆正	平成26年4月1日	総 括 教育文化事業総括	常勤	有	
参与	平山竜美	平成25年4月1日	教育事業助言	非常勤	有(日額)	
事務局長付	野村泰介	平成29年4月1日	事務局長業務補佐 教育事業一部	非常勤	有	
職員	三宅千代子	平成13年5月1日	経理・庶務	常勤	有	平成29年4月1日~ 平成30年3月31日 (短時間勤務6時間)
職員	植月公子	平成19年4月1日	教育事業事務	常勤	有	平成29年4月1日~ 平成30年3月31日 (短時間勤務6時間)
職員	和田広子	平成20年4月1日	文化事業事務	常勤	有	

3 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成29年5月19日 (第1回)	第1号提案 平成28年度事業報告及び決算の承認の件 第2号提案 補欠評議員候補者の提案の件 第3号提案 補欠理事候補者の提案の件 第4号提案 役員報酬等支給規程の改正の件 第5号提案 助成事業規程の改正の件 第6号提案 平成29年度定時評議員会開催の件	可決
平成29年6月17日 (第2回)	第1号議案 理事長、副理事長の選定の件 第2号議案 助成事業等審査委員会規則の改正の件 第3号議案 株主としての権利行使承認の件 報告事項1 平成28年度助成事業の報告の件 報告事項2 代表理事等職務執行状況報告の件	可決
平成30年1月14日 (第3回)	第1号提案 平成30年度(2018年度)助成事業等審査委員会委員の選任の第2号提案 評議員会開催の件	可決
平成30年3月10日 (第4回)	第1号議案 特定費用準備資金の保有について「公募助成資金引き第2号議案 特定費用準備資金の保有について「周年事業資金引き第3号議案 2017年(平成29年)度収支予算書の補正の件第4号議案 2018年(平成30年)度事業計画書・収支予算書の件第5号議案 育児・介護休業等に関する規則の一部改正の件報告事項1 代表理事等職務執行状況報告報告事項2 資金運用状況報告報告事項3 岡山大学の寄付講座に関する報告	-

(2) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
平成29年6月17日 (定時)	第1号議案 補欠評議員の選任の件 第2号議案 補欠理事の選任の件 第3号議案 平成28年度事業報告及び決算の件 第4号議案 役員報酬等支給規程の改正の件 第5号議案 助成事業規程の改正の件 報告事項1 平成28年度助成事業の報告の件	可決
平成30年3月10日 (第2回)	第1号議案 2017年(平成29年)度収支予算書の補正の件 第2号議案 2018年(平成30年)度事業計画書・収支予算書の件	可決

4 行政庁等への申請・届出等に関する事項

申請・届出等年月日	申請・届出等事項	備 考
平成 29 年 7 月 24 日	事業報告等の提出	岡山県知事
平成 29 年 12 月 5 日	役員等変更の届出	岡山県知事
平成 30 年 3 月 16 日	事業計画書等の提出	岡山県知事

5 主要な契約に関する事項

契約年月日	相 手 方	契約の概要
平成 29 年 4 月 3 日	特定非営利活動法人アートファーム	海の劇場事業の実施に向けた企画・制作・ 運営の委託
平成 29 年 6 月 5 日	「教えて考えさせる授業」研究会	「教えて考えさせる授業セミナーin おか やま」開催業務の委託

6 寄附金に関する事項

寄附の目的	寄附者	申込金額	領収金額	備 考
該当なし				

7 行政庁の指示に関する事項

指示年月日	指 示 事 項	履行状況
該当なし		

8 税法上の収益事業の有無

届出事業の種類	収 入	備考
該当なし		

9 その他の注意事項 該当なし